

## 第4回 東会館施設整備検討委員会を開催いたしました。

令和元年11月22日（火曜）、第4回東会館施設整備検討委員会を東会館で開催しました。

第4回の会議内容は次のとおりです。

### （1）東会館改築基本設計（案）について

今回は、これまでの検討委員会で出されたご意見やご要望に加え、6月7日に行った利用者・住民アンケートでのご意見やご要望を踏まえた東会館改築基本設計（案）をお示しし説明しました。

以前より地域の皆様からご要望がありました駐車台数を確保するため、敷地の拡張をすることについては、関係する皆様のご理解をいただく中で手続きを進めていることを説明しました。



第4回検討委員会の様子

今後の予定として、今回の検討委員会で出されたご意見等をできるだけ基本設計（案）に反映させ、これに対するパブリックコメントを12月末日から1月中旬に、住民説明会を1月初旬に行う計画です。パブリックコメントや住民説明会の日程が決まりましたら、市ホームページや広報佐久「Saku ライフ」、回覧板でお知らせしますので、皆様のご出席等をお願いします。

### 【検討委員会における事務局による資料説明】

東会館の改築につきましては、東会館施設整備検討委員会で検討を重ねる中で基本構想や基本方針を整え、今日までに利用者アンケートや住民説明会を行ってまいりました。改築スケジュールに基づき、現在は基本設計業務、地質調査

業務を行っているところであります。

基本設計につきましては、利用者アンケート、住民説明会や検討委員会で出されたご意見等を加味する中で平面計画図、各諸室の配置を整えてまいりました。この度、市関係課との調整を図る中で、市としての基本設計（案）がまとまりましたので、本会議にお諮りするものであります。

はじめに資料1ページをご覧ください。

左側上段の1・2には、これまでの検討委員会で説明をさせていただいた内容を示しております。

右側上段の3には東会館の敷地拡張について、前回（5/22）までの検討委員会で出された意見と、6/7に実施しました住民説明会で出された意見、それを踏まえて6/25に東地区区長会から市に提出された要望書の主訴を示したのになっております。

その後、市役所の関係課と庁内調整を図る中で、駐車台数を確保するための敷地の拡張について、統一した見解が出されております。

このことから、右側中段の4にあります右表の「概要」の「計画（案）」には、敷地面積については「拡張を計画」、同表の「駐車台数」についても「50～55台程度」と新たに示しました。

次に資料2-1ページと3-1ページの配置図について説明をさせていただきます。

資料2-1ページをご覧ください。

東会館の配置につきましては、敷地の西側に

- ① 香坂川の河川保全区域があること
- ② 防火水槽があること など

を考慮し、現状より北東側に若干寄せた配置となっております。

また、駐車台数を多く確保するために建物は総二階とし、合わせて出張所・公民館・JA事務所と工作室は陶芸窯の設置や衝立などによる外作業を考慮し、1階に配置しなければならないことから、住民アンケート等でも意見のありました大会議室は2階への配置となり、移動の際はエレベーターでの昇降が出来るようにしました。

加えて、調理室と和室以外は履物を履き替える必要はない、土足で出入りが可能となっております。食育室につきましては、単独で小会議室を兼ねることから、下足のままとするのか履き替えるのかを今後決めさせていただきたいと思っております。

以上のことは、資料3-1ページも同様になっております。

また、拡張予定の用地につきましては、関係者のご理解をいただく中で、東会館北側の敷地を拡張する予定をしており、現在は敷地拡張に向けた事務手続き

を進めているところでありますので、本日の会議資料には新たに敷地を拡張する用地分の駐車場は記載しておりませんのでご了承ください。

なお、資料2-1ページは西側入口案を「主案」とし、資料3-1ページは南側入口案を「副案」として示してあります。

次に「主案」と「副案」についてご説明いたします。

これは市として配置図を2案に絞り込んだ中で、次の理由により配置が望ましい図面を「主案」とし、次点の配置を「副案」としたものであります。

その理由として、

- ① 拡張する北側用地に駐車場を1列（約20台分）設けることで、そこからの動線を考慮した際に、資料3-1ページ（南側入口）よりも資料2-1ページ（西側入口）の方は動線が短い。
- ② 入口を西側にした場合、南北に出張所・公民館とJA事務所が配置となり、南東には料理講習室と食育室の配置ができますが、入口を南側にした場合、東西にJAと公民館・出張所事務所が配置となるため、皆さんが利用される諸室が北側に配置されてしまうこと。
- ③ 道路側に勾配を付けるため、入口を南側にした場合には入口と道路までの間が短くスロープを設ける必要があるが、入口を西側にした場合にはスロープを付ける必要がない。

以上のことが理由となっております。

始めに、主案の資料2-2ページをご覧ください。

1階の平面図になりますが、西側が入口となり、付近にはアンケート等で要望がありました「気軽に集える場所」として「憩の広場、展示ギャラリー」を設けてあります。南北にはそれぞれの事務所を配置し、建物の中間に11人乗りのエレベーターを新たに配置します。階段の勾配は現状の勾配よりも緩く計画しています。

また、子ども議会や住民アンケートで要望のあった学習室を建物の中央に配置し、誰でも目が届くような配置となっております。

南側に食育室兼小会議室、調理室、工作室を配置し、北側には大人のおむつ交換が可能な多目的トイレを完備する計画です。

資料2-3ページをご覧ください。

2階の平面図になりますが、南側に現状の広さと同等の大会議室を設け、可動間仕切りにより中会議室として2部屋を利用できる設計となっております。

また、音楽室は防音機能を有し、多目的室同様に小会議室を兼ねるようになっております。

一つの例として、つどいの際には西側の和室と北側の多目的室を更衣室に使

用し、音楽室でリハーサル、ステージには南北側から出入することが可能な設計となっております。

以上が主案である西側入口案となっております。

次に、副案の資料3-2ページをご覧ください。

1階の平面図になりますが、南側出入口の東西に公民館・出張所事務所とJA事務所を配置し、調理室と食育室を北西に、学習室兼図書室は北側中央に、工作室は主案同様に東側に配置しました。また、アンケート等で要望がありました展示ギャラリーを建物中央に設けてあります。

また、階段横に11人乗りのエレベーターを新たに配置します。階段の勾配は現状の勾配よりも緩く計画しています。

資料3-3ページをご覧ください。

2階の平面図になりますが、主案と異なりますのは1階の階段の位置により北側中央の多目的室と階段の位置が逆になっていることとあります。その他につきましては主案とどうようとなっております。

以上が副案である南側入口案となっております。

本日の検討委員会では、諸室の配置や面積、使い勝手等についてご意見をいただきたくものであります。

よろしく願いいたします。

#### 【委員からの主な意見・要望等】

委員：主案で良いとした場合に、図書室兼学習室がすごく暗いと思います。

また、玄関を入った左側に柱がありますが、これは抜けると思いますが、無い方が良いと思いました。

事務局：図書室兼学習室を中央に置いたのは、皆さんの目が行き届く位置として配置しました。光が入らないので蛍光灯で対応したいと考えています。

また、柱を抜くと構造的に梁が大きくなるのと、不利になるということを構造担当業者と話をしています。

委員：この柱が有ると無いとでは状況が変わるので、再度検討をしてもらいたいと思います。

事務局：検討させていただきます。

委員：この会館の目玉ともいえる南側の良い位置に調理室がありますが、何か意図はあるのでしょうか。調理室よりも学習室を南側に配置できないでしょうか。

事務局：調理室と食育室が離れないよう、このような配置を考えました。

委員：食育室が会議室になるということで、調理室と入替えることが可能であればその方が使い勝手が良いと思います。

事務局：図書室兼学習室・調理室・食育室の配置について再度検討させていただきます。

委員：今回の基本設計（案）の中に立面図とか外観が入ってこないのでしょうか。部屋の配置以上に外観上を重視する方もいると思います。

事務局：今のところ意匠などは確定しておりませんので、イメージ図を出してしまうと、それとは違うとのご意見もありますので控えさせていただきます。

委員：100年に1度の大雨の時に、ハザードマップで黄色く塗られている地域の人達がここに避難できるよう、安全性を考えて少しでも建物の基礎を高くするか、敷地全体を高くした方が良いと思う。

事務局：建物は現状よりも高くする想定であります。

委員：柱を抜くと構造的なことで梁が多くなってしまう。また、天井高の問題など色々な問題を考えると柱は残すのがベターだと思います。

また、正面玄関を西側にするのでキャノピー的な大きな庇を設ければ良いと思います。

事務局：貴重なご意見としてお伺いします。

委員：あいとびあ田を良く利用しているが、車を調理室に横付けして外から荷物や食材を入れることができ便利なので、それを採用して欲しいと思います。

事務局：調理室には外からの出入口を設けるので、そのようなことは可能です。